受付け審査基準確認書　記載例

「港湾関連民間技術の確認審査・評価事業　申込案内」に記載の受付け審査基準について，下記の通り依頼者は前提条件の適否を判断します。

**記入例**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 受付け審査基準確認内容  *(依頼者記入)* | 事務局確認欄  *(事務局記入)* | 受付審査  *(事務局記入)* |
| 1 | 既存技術と比較し、施工性、経済性等の技術向上があり、実用性がある技術であること | ■関係資料あり  (A-4)  □自己申告  □その他  (　　　　　　)  *※事務局使用欄のため、記入不要。* | 適□  否□  *※事務局使用欄のため、記入不要。* |
| (回答)*※要記入*  依頼者提出資料A-4に記載のとおり、既存技術と比較して、品質・耐久性、生産性、環境、第三者影響、経済性が向上する技術であり、実用性がある。  *※「適」と判断した理由、根拠となる資料とその記載ページ、同意の有無などを記載すること。* |

**記入日 ：西暦　　　　年　月　日**

**技術名称：○○○○**

**依頼者 ：○○株式会社**

**記入者 ：○○　○○**

**※依頼者は会社・団体名を記入ください。**

**記入者は本事業における対応責任者(窓口)となる方のお名前を記入ください。**

**※提出時は本ページを削除のうえ、次頁からの提出するようにお願い致します。**

受付け審査基準確認書

**依頼者記入欄**

| No. | 受付け審査基準確認内容 | 事務局確認欄 | 受付審査 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 既存技術と比較し、施工性、経済性等の技術向上があり、実用性がある技術であること | □関係資料あり  (　　　　　　)  □自己申告  □その他  (　　　　　　) | 適□  否□ |
| (回答) |
| 2 | 依頼者において評価依頼技術の開発を終了しており、使用実績を有する、又は性能確認試験を行った技術であること | □関係資料あり  (　　　　　　)  □自己申告  □その他  (　　　　　　) | 適□  否□ |
| (回答) |
| 3 | 依頼技術の内容確認が、定量的に明確にできる技術であること | □関係資料あり  (　　　　　　)  □自己申告  □その他  (　　　　　　) | 適□  否□ |
| (回答) |
| 4 | 依頼技術の使用マニュアルの整備がなされている、もしくはマニュアルに準ずる内容が依頼者提出資料に記載されていること | □関係資料あり  (　　　　　　)  □自己申告  □その他  (　　　　　　) | 適□  否□ |
| (回答) |
| 5 | 環境に対して悪影響がない技術であること | □関係資料あり  (　　　　　　)  □自己申告  □その他  (　　　　　　) | 適□  否□ |
| (回答) |
| 6 | 評価委員会が求める試験成果に相当する程度の試験データ解析結果の蓄積があり、審査に著しく労力、時間、経費を要するものでないこと | □関係資料あり  (　　　　　　)  □自己申告  □その他  (　　　　　　) | 適□  否□ |
| (回答) |

**記入日 ：西暦　　　　年　　月　　日**

**技術名称：**

**依頼者 ：**

**記入者 ：**